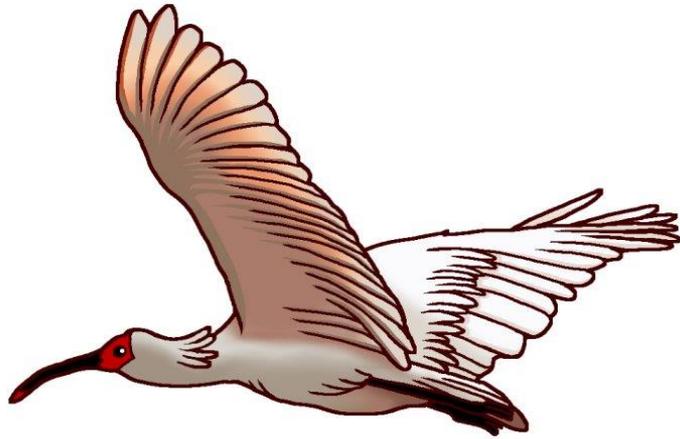


白癬の症例と対応策



医療法人社団らぽーる新潟

楽しいデイサービス
看護師 三星 正子

白癬とは

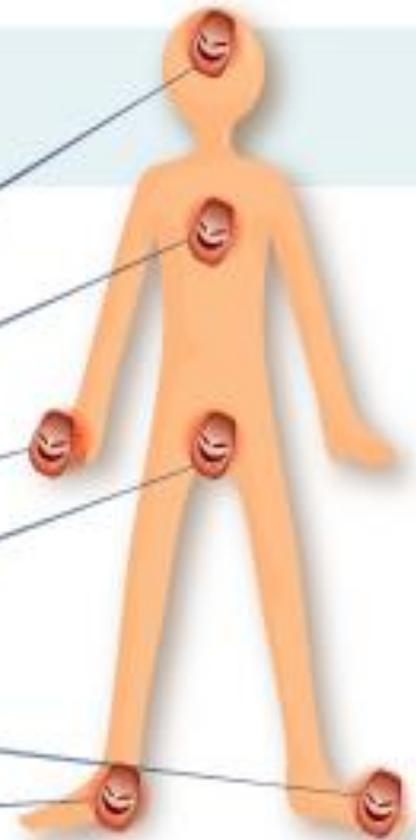
- 白癬(はくせん)とは、皮膚糸状菌によって生じる皮膚感染症の一つである。白癬菌はケラチンという蛋白を栄養源に生きているカビですので、ケラチンが多く存在する場所であればどこにでも感染します。ケラチンが多く存在する場所は皮膚の表面を覆う角層(垢となって落ちる場所)ですので、白癬は皮膚の表面に病変を作ります。粘膜にはケラチンが余りありませんので、口の中が白癬になることはありません。また角層が変化したものが、毛や爪ですので、毛や爪に白癬菌が感染することもあります。

白癬のいろいろな病型



白癬のいろいろな病型

- 頭部白癬 しろくも
- 体部白癬 たむし・せにたむし
- 手白癬 手の水虫
- 陰股部白癬 いんきんたむし
- 爪白癬 爪の水虫
- 足部白癬 足の水虫



足白癬症状



あなたの水虫は、どの

タイプ?



小水疱型



趾間型



角化型



爪白癬

原因

白癬菌は高温多湿の状況下において活発に増殖する。よって、不潔・多汗といった皮膚の問題や長靴・安全靴の着用などの生活習慣が白癬菌を増殖させ白癬を引き起こす原因となる。



治療と診断

<診断>

診断には顕微鏡検査で白癬菌を確認します。

<治療>

外用療法

抗真菌薬の塗布

内服薬

爪白癬、難治性・再発性

症例

- 80才 女性 独居
- 既往 後縦靭帯骨化症 中心性頸髄損傷
- 症状 H26.2頃より両足趾間の皮剥け、掻痒感あり。
- 治療 抗真菌外用薬(ラミシールCr1%)塗布
- 経過 3回/W 毎入浴後、両趾間に軟膏塗布
塗布後徐々に皮剥け、痒みの症状はなくなる。

H26.2



H26.7



H26.2



H26.7



まとめ

感染拡大防止のための取り組み

- 入浴時の皮膚状態観察
- 足浴などの促し・清潔保持
- 経過観察と外用薬塗布の継続